BIANCO

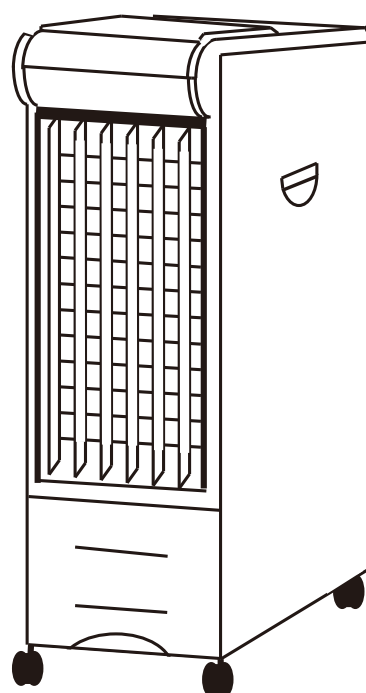
冷風扇

型式：EJ-CA016

取扱説明書

保証書付き

目　次

安全上のご注意・・・・・・・・・・　1～2
ご使用の前に・・・・・・・・・・・　3
各部の名前・・・・・・・・・・・・　3～4
ご使用前の準備・・・・・・・・・・　5
使い方 (運転)・・・・・・・・・・・　6
使い方 (操作パネル・リモコンの
ボタンの機能)・・・・・・　7～11
使い方 (保冷パック)・・・・・・・12
お手入れのしかた (本体)・・・・・13
お手入れのしかた (フィルター)・・・14～15
保管・・・・・・・・・・・・・・・・　16
廃棄する場合・・・・・・・・・・・　16
リズム・おやすみモードに
ついて・・・・　16
故障かな？と思ったら・・・・・・・　17
修理・部品の交換について・・・・　18
仕様・・・・・・・・・・・・・・・・　18
長期使用製品安全表示・・・・・・・　18
保証書・・・・・・・・・・・・・・・　19

日本国内専用

この度は『冷風扇』をお買い上げいただきありがとうございます。
本製品を正しくお使いいただく為に、必ず取扱説明書をよくお読みになってからお使いください。この取扱説明書は保証書を兼ねています。
なお、本書はいつでもお読みいただけるように大切に保管してください。

安全上のご注意

●ご使用の前にこの『安全上のご注意』をよくお読みの上、正しくご使用ください。
●この説明書には、あなたや他の人々への危害や財産の損害を未然に防ぎ、製品を安全にご使用いただくために、守っていただきたい事柄を示しています。表示と図記号の意味は次のとおりです。内容をよくご理解の上よくお読みください。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

表示	内容
⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う危険が想定されること及び物的損害の発生が想定される内容を示します。
⊘	この図記号はしてはいけない行為 (禁止事項) を示します。 ⊘の中や近くにしてはいけない内容が書かれています。
●	この図記号は必ずしてほしい行為を示します。 ●の中に具体的な指示内容を示す図が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠ 警告

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や交流100V 以外では使わない。
◆たこ足配線や延長コードなどで定格を超えると発熱し火災・感電の原因になります。

電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工させたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、重いものをのせたり、束ねたりなどしない。
◆火災や感電の原因になります。

電源プラグは根元まできちんと差し込み、プラグが痛んだもの、コンセントの差し込みがゆるいものは使わない。
◆火災や感電の原因になります。

使用時以外は電源プラグを抜き、組み立てや収納時は電源プラグをコンセントに差し込まない。
◆経年劣化による漏電火災や感電・けがの原因になります。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。
◆感電やけがをする恐れがあります。

電源プラグのほこりなどは定期的に取り除く。
◆湿気などで絶縁不良となり火災の原因になります。

使用中、電源プラグや電源コードが異常に熱くなったり本体から煙や変なにおいや音がする場合は、直ちに使用を中止し、当社カスタマーセンターへ問い合わせください。

電源プラグを抜くときは、コードを持たず、プラグを持って抜く。
◆コードの破損、ショートによる感電や発火の原因になります。

お手入れをする際は、電源プラグを抜いてから行う。
◆けがや感電の原因になります。

絶対に分解したり分解・修理・改造は おこなわない。
◆異常動作したり、発火したり、けがの原因になります。

水のかかりやすい場所や湿気の多い場所での使用や保管はしない。
◆火災やショート・感電の原因になります。

水につけたり、水をかけたりしない。
◆火災やショート・感電の原因になります。

子どもだけの使用、幼児の手の届くところでは使わない。
◆感電やけがをする恐れがあります。

本体の隙間などにピンや針金などの異物を入れないでください。
◆感電や故障・ショートの原因になります。

安全上のご注意 （つづき）

⚠ 注意

ルーバーの中 (可動部) に手などを入れない。
◆けがの原因になります。

本体にタオルや衣類などを掛けない。
◆故障や事故の原因になります。

不安定な場所やカーテンなどの障害物のそばで使用しない。また、壁や家具に近づけた状態で使用しない。
◆破損・故障・事故や壁・家具を傷め、変色や変形の原因になります。

風を長時間直接からだにあてない。
◆健康を害する恐れがあります。

直射日光のあたる場所などで使用したり保管したりしない。
◆変色や変形したりする恐れがあります。

本体に腰かけたりもたれかかったりしない。
◆転倒してけがの原因になります。

次の場所では使わない。
・引火用ガスのあるところ
・ガスレンジなど（炎の近く）
・雨や水のかかるところ
・湿気が多いところ
・ほこりの多いところ
◆引火、炎の立ち消え、ショートして火災や感電の原因故障や事故の原因になります。

風向調整レバーを引っ張らない。
◆破損の原因になります。

タンクに水以外の液体やものを入れない。
◆故障の原因になります。

タンクの水は２日に１回取り換える。
◆カビや悪臭の原因になります。

エアーフィルターなど、ほこりが溜まっていたら取り除く。
◆故障の原因になります。

商品を移動させる際は、動作を停止させてゆっくり平行に移動をする。
◆水漏れや故障の原因になります。

ご使用の前に

商品内容をご確認してください。

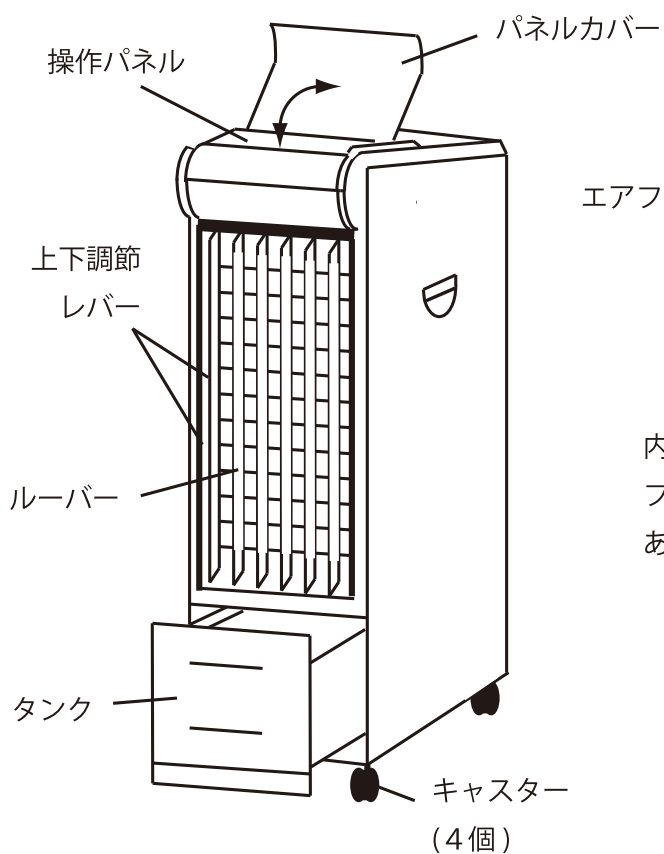
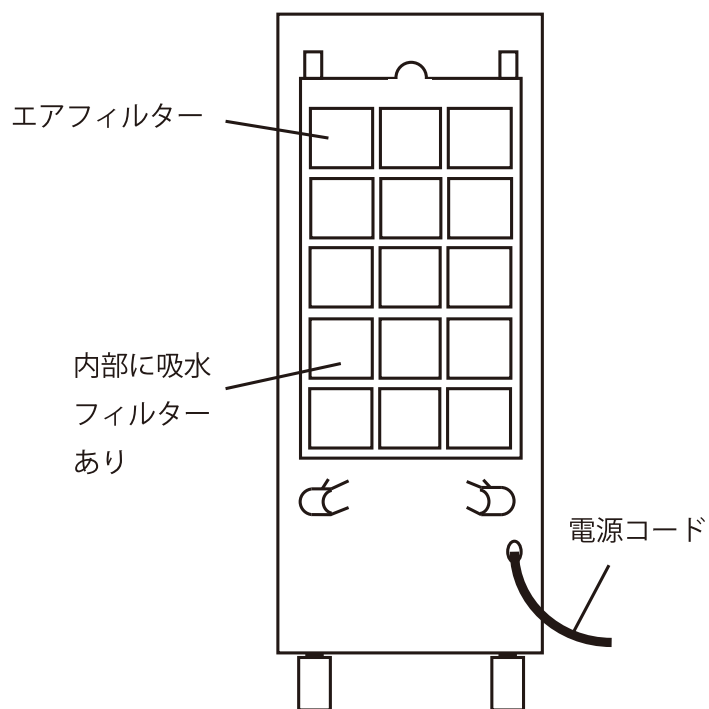
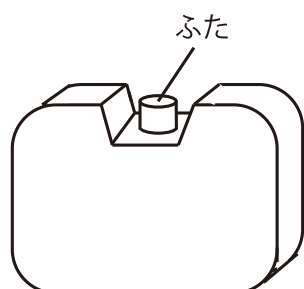
本体・・・・・・・・1台
リモコン・・・・・1個
保冷パック・・・・2個
取扱説明書・・・・1冊

各部の名前

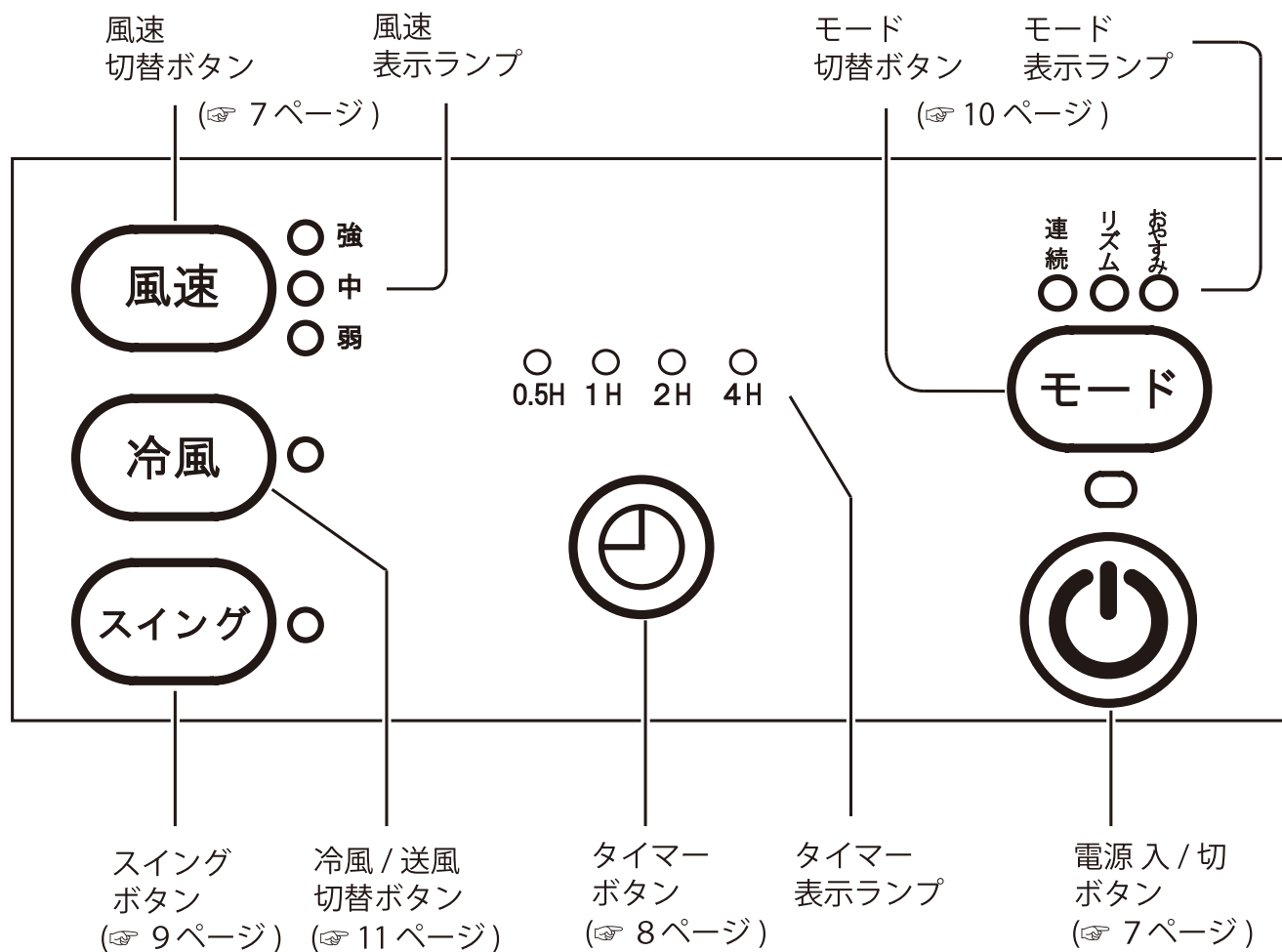
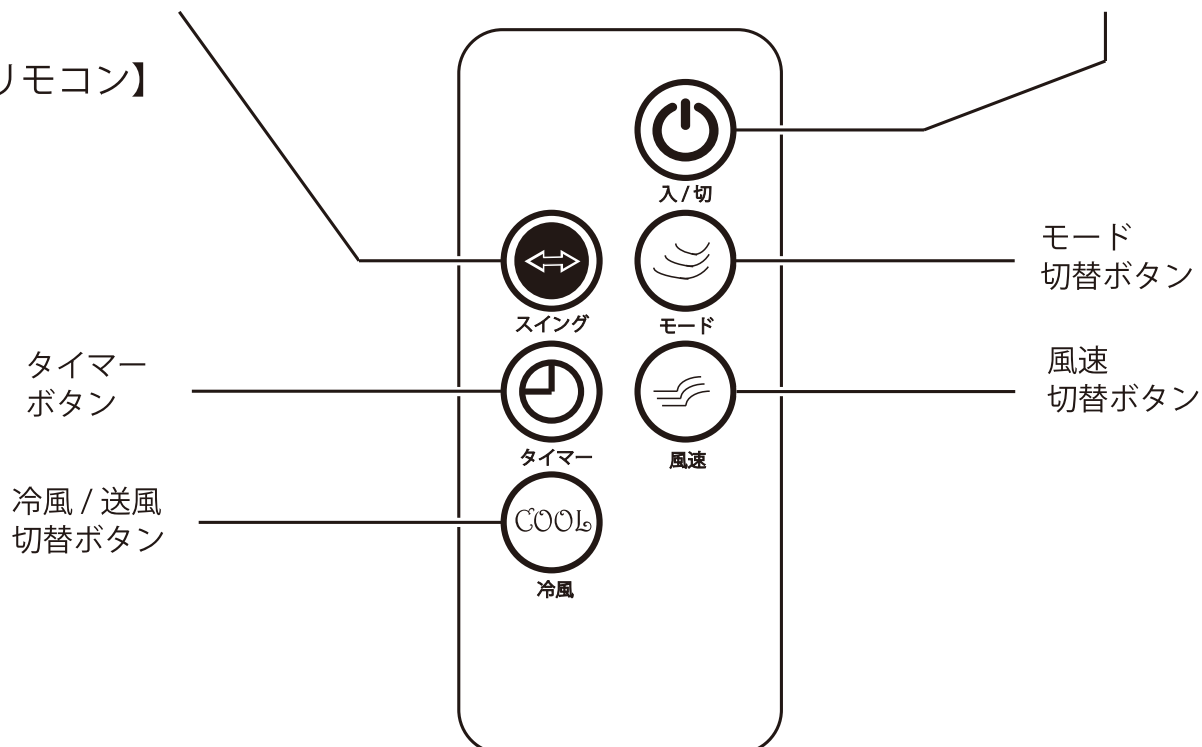
【本体】

パネルカバー
操作パネル
上下調節
レバー
ルーバー
タンク
キャスター
（4個）

【本体背面】

エアフィルター
内部に吸水
フィルター
あり
電源コード

【保冷パック】
※2個付属

【リモコン】

各部の名前（操作部）

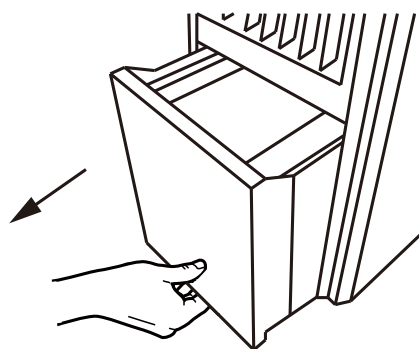
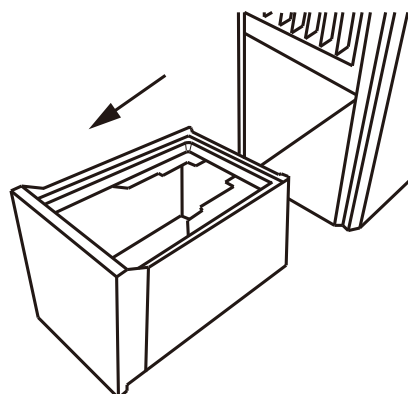
【操作パネル】

ご使用前の準備

☆冷風運転をする時には、水をタンクに入れる必要があります。
送風運転のみでの時は、水を入れる必要がありません。

◆ご使用前に

本体のタンクを引き出し、中に入っている保冷剤 (2 個) を取り出してください。

◆水の入れ方

1．本体からタンクを引き出してください。
＊タンクを引き出す際は、タンクの下側を持ち、水平に引き出してください。

2．水道水をタンクに入れる。
必ずきれいな水道水をご使用ください。
タンクからこぼれないようにゆっくり入れてください。
「満水」ライン以上に水を入れないでください。

熱湯は絶対に使用しないでください。
タンク部が変形する恐れがあります。
また、水道水以外の液体を絶対に入れないでください。

3．タンクをゆっくり本体に戻す。
勢いよく戻すとタンク内の水がこぼれる恐れがあります。

4．電源プラグをコンセントに差し込む。

使い方 （運転）

本製品は、基本的に【送風運転】と【冷風運転】の２つの運転方法があります。

◆送風運転（通常の扇風機と同じ機能）

1．電源ボタン ⏻ を押して電源を入れる。

2．風速ボタン［風速］ (7ページ参照)、タイマーボタン ◷ (8ページ参照)

スイングボタン［スイング］ (9ページ参照)、モードボタン［モード］ (10ページ参照)

各種ボタンでお好みの設定にする。

◆冷風運転（気化熱を利用して冷たい風を出す）

1．タンクに水を入れます。(5ページ参照)

2．電源ボタン ⏻ を押して電源を入れる。

3．冷風ボタン［冷風］ (11ページ参照) を押す。

4．風速ボタン［風速］ (7ページ参照)、タイマーボタン ◷ (8ページ参照)

スイングボタン［スイング］ (9ページ参照)、モードボタン［モード］ (10ページ参照)

各種ボタンでお好みの設定にする。

注意

●床が水平で丈夫な場所で使用してください。
倒れると水がこぼれて、家財などを濡らしたり、火災や感電の原因になります。
倒れた場合はすぐにおこしてください。

●本体にタオルなどをかけ、吸入口・送風口をふさがないでください。
風通しが悪くなり、発熱・発火の原因になります。

使い方 （操作パネル・リモコンのボタンの機能）

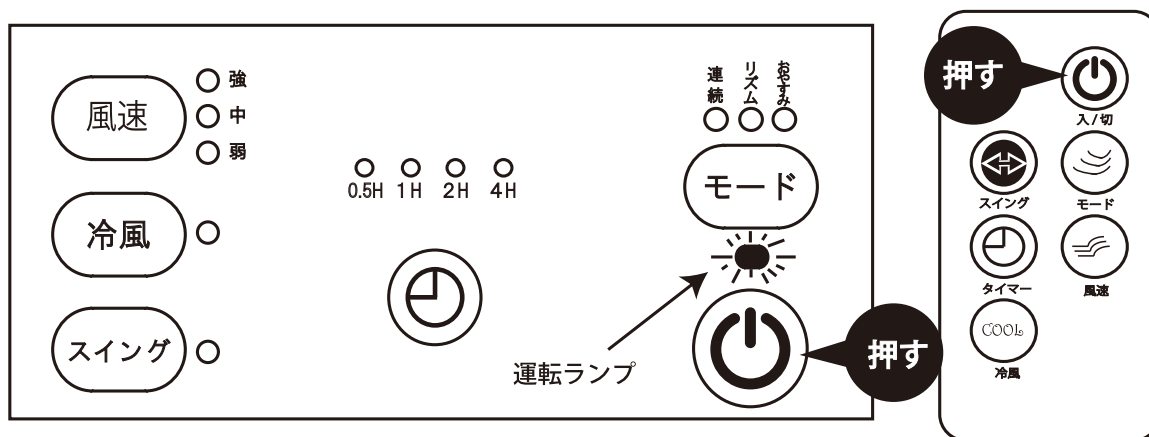
A．電源ボタン

①電源ボタン を押すと「ピピッ」と音が鳴りファンが稼動をして、送風を開始します。

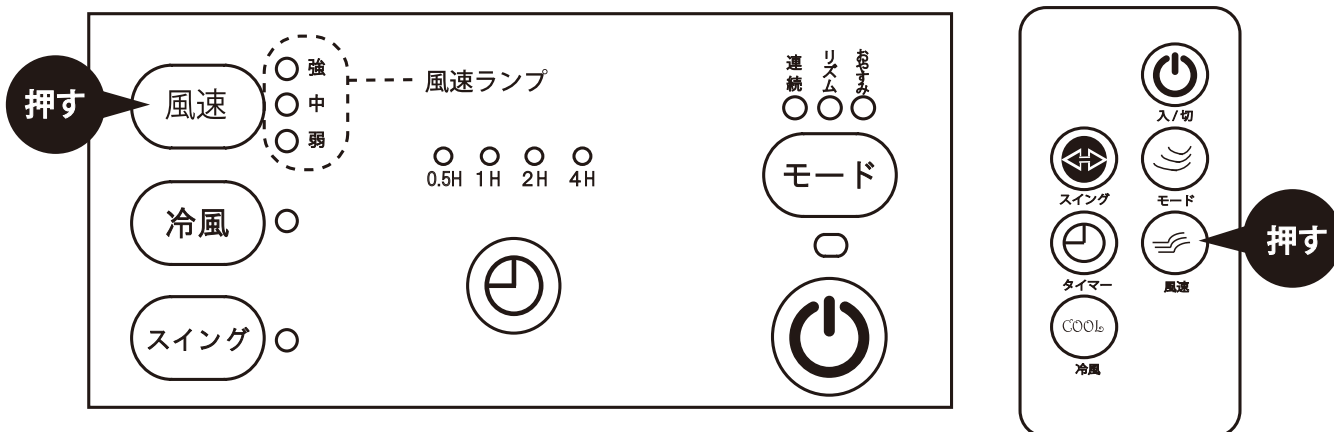
②運転中に押すと「ピッー」と音が鳴りすべての運転が停止します。

※ファンが稼動をしている時は、運転ランプが点灯をします。

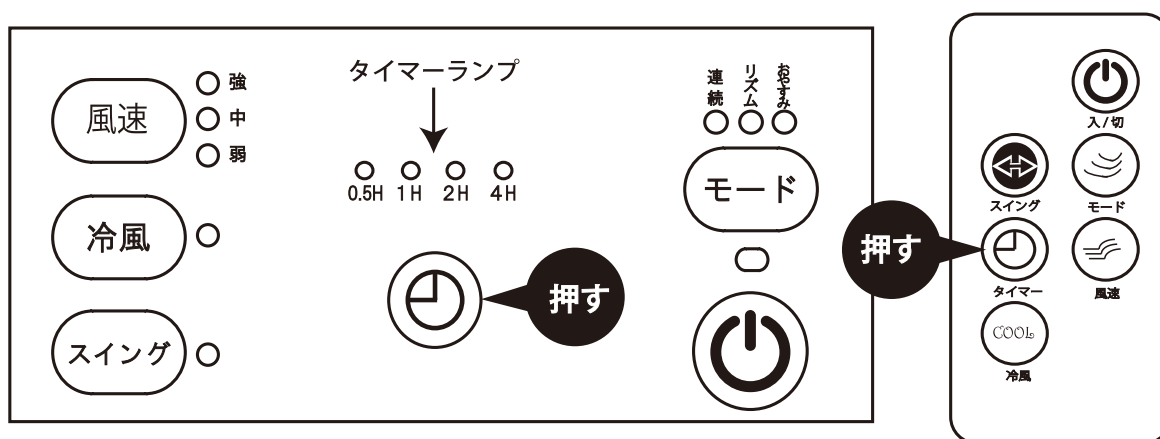
※最初に電源ボタンを押した時は
　風速「弱」、冷風「オフ」、スイング「オフ」、モード「連続」、タイマー「オフ」
　で運転が始まります。

※電源プラグをいったんコンセントから抜かない限り、次に電源ボタンを押すと、それまでの風速
　スイング、モードの設定を引き継いで運転が始まります。
　ただし、「おやすみ」モードは「連続」に、タイマー設定は「オフ」に戻ります。

B．風速ボタン

①風速ボタン 風速 を押すたびに風速が「弱」⇒「中」⇒「強」と切り替わります。

　そのとき対応する風速のランプが点灯します。

C．タイマーボタン

①タイマーボタン を押すたびに設定時間が切り替わり 30 分～ 7 時間 30 分まで 30 分単位で「切」タイマー設定ができます。ランプが点灯している合計の時間が設定時間になります。設定した時間が経つと自動的に電源が切れ、運転を停止します。

※自動で電源が入る「入」タイマー機能はございません。

タイマーランプの表示は以下のように表します。

「0.5H」・・・30 分

「1H」・・・・1 時間

「2H」・・・・2 時間

「4H」・・・・4 時間

【設定例】

0.5H 1H 2H 4H

タイマーランプ

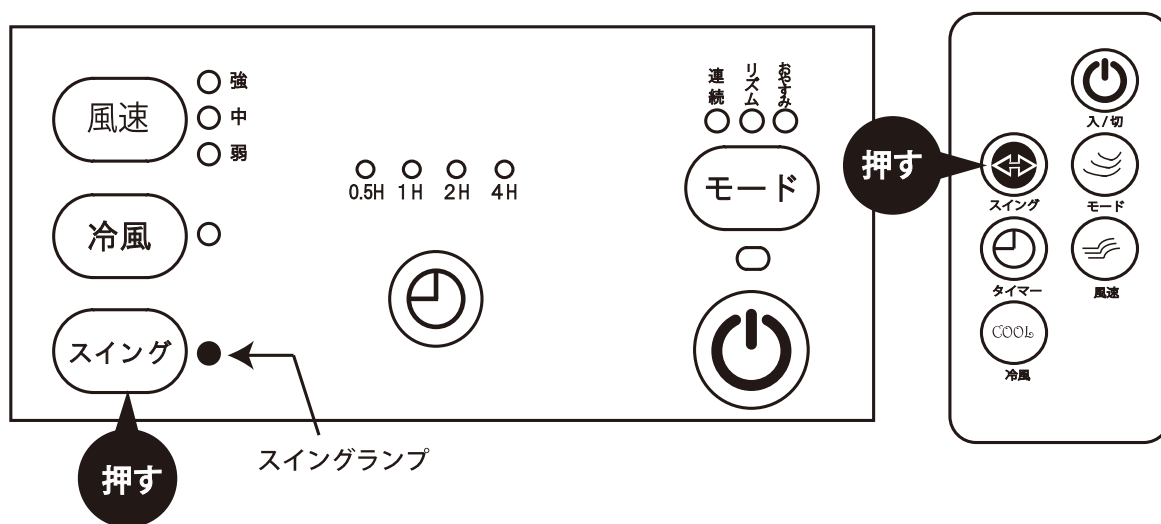
「0.5H」と「1H」と「2H」が点灯

「4H」が消灯している場合

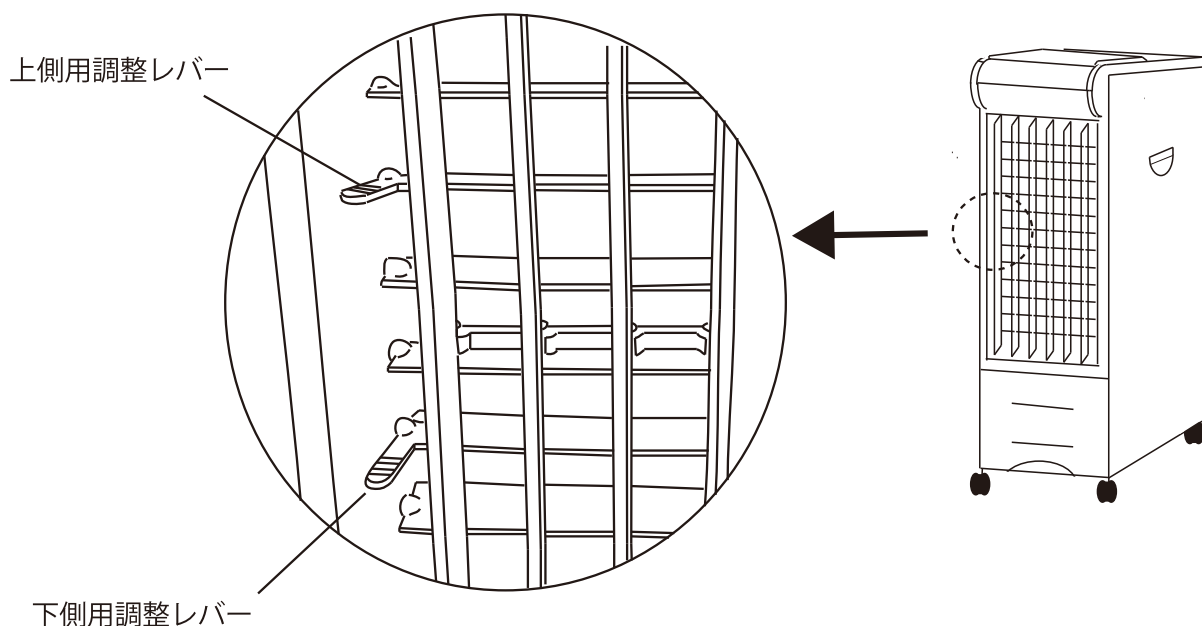
0.5＋1＋2=3.5 時間（3 時間 30 分）となり

『3 時間 30 分』経つと自動で運転を停止します。

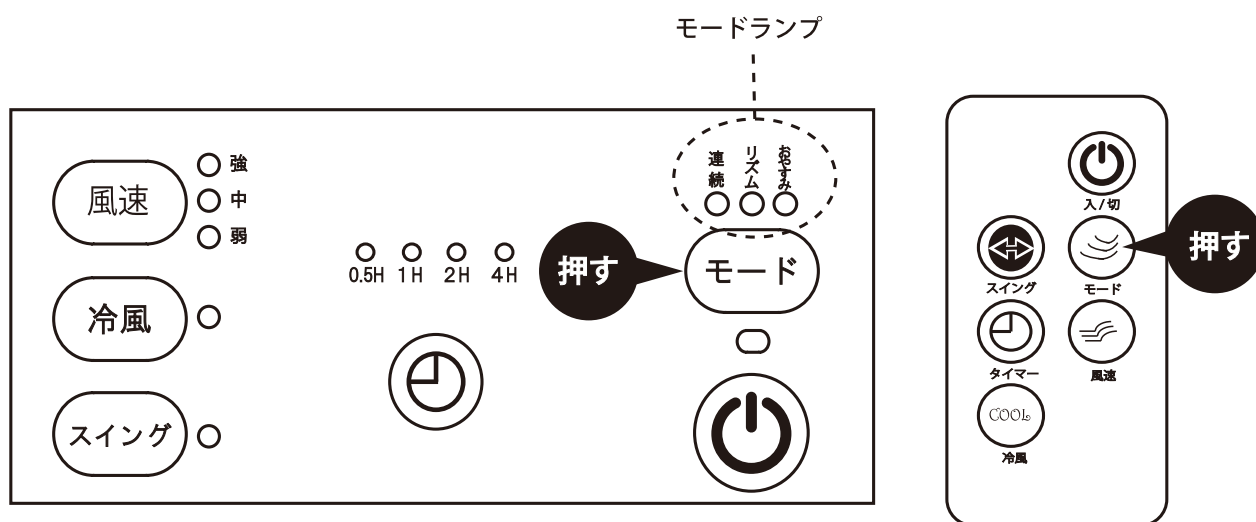
D．スイングボタン

①スイングボタン （スイング） を押すと、ルーバーが左右にスイングして、吹き出し方向を自動的に変えます。

※上下の吹き出し方向は自動では変わりません。

手動で上下調節レバーを動かして方向を変えてください。

上下用のルーバーは２つに分かれております。それぞれの調整レバーでお好みの角度をつけることができます。

E．モードボタン

①モードボタン（モード）を押すたびに「連続」⇒「リズム」⇒「おやすみ」の３つのモードに

切り替わります。操作パネル上のモードランプが各モードに対応した部分が点灯します。

【連続モード】

設定した風速で、ファンが連続運転をします。

【リズムモード】

風の強弱をくり返して、自然に近い風を出します。

【おやすみモード】

風速を強と中に設定しているとき、時間の経過とともにリズム風を弱くします。

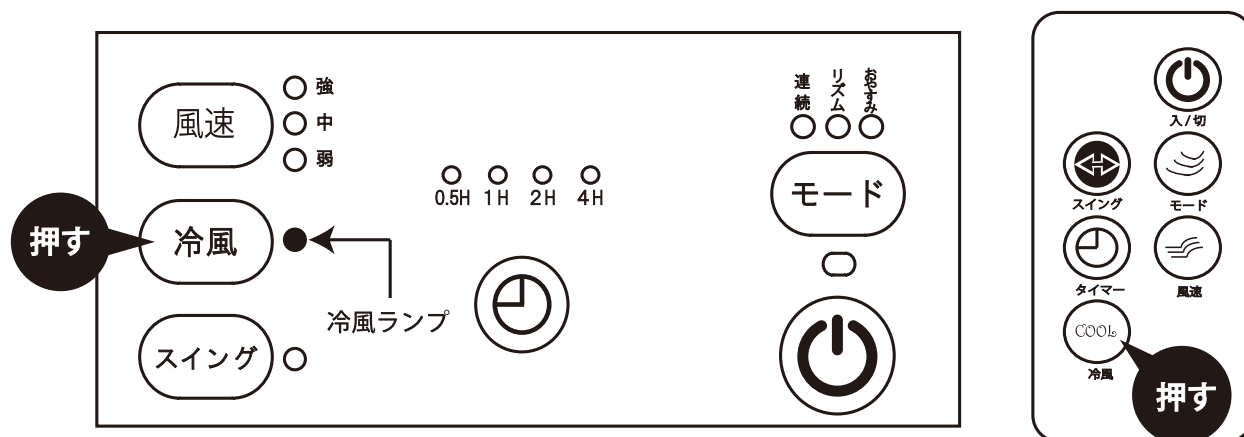
※リズム・おやすみモードの風速パターン（イメージ図）を参照ください。

（☞16 ページ参照）

使い方（操作パネル・リモコンのボタンの機能）つづき

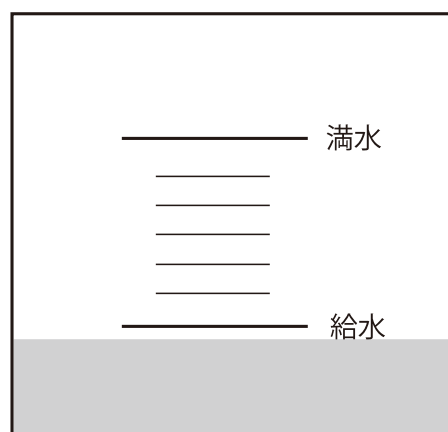
F．冷風ボタン

①冷風ボタン 冷風 を押すとランプが点灯し、タンク内のポンプが水をくみ上げて吸水

フィルターを湿らせて冷たい風を送ります。もう一度、冷風ボタンを押すとランプが消灯してタンク内のポンプが停止して送風のみに切り替わります。

冷却ボタンを押しても冷風ランプが点灯せず冷風モードに切り替わらない場合は、タンク内の水が減っていて、水面が水位センサーに触れていないことが原因です。
この場合、タンクの「給水」ラインの上まで給水してください。
また、冷風ランプが点滅をしましたらタンク内の水がなくなっていますので、給水を行ってください。

満水

給水

【給水方法】
「給水」ラインから「満水」ラインの間に水面がくるように給水してください。

注意

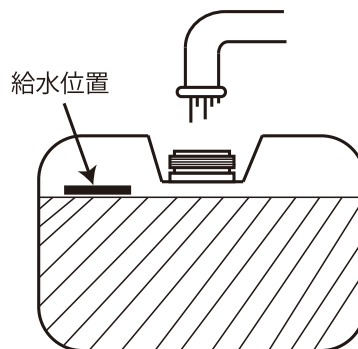
●「満水」ライン以上に水を入れないでください。
水がこぼれて、家財などを濡らしたり、火災や感電の原因になります。
●タンクを引き出したままの状態で「冷風」ボタンを押さないでください。
水漏れや故障・感電の恐れがあります。

◆保冷パックの使い方

冷風運転の時より冷たい風を出したい時に使用します。

給水位置

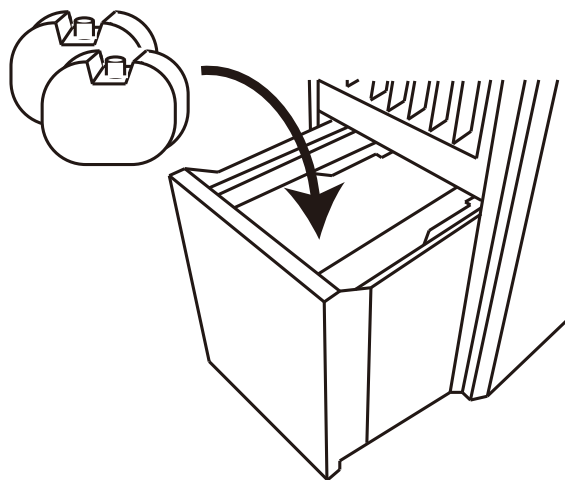
1．保冷パックのふたと中の栓を外して容器の中に水を給水位置 (WATER LEVEL ライン) まで入れます。
　※冷却剤の粉が入っています。
　　保冷パックの容器からこぼさないように取り扱いをしてください。

2．ご購入後、最初に凍らせる時は、ふたと栓を外した状態で凍らせてください。
　凍った後はふたと栓をしてください。
　２回目以降は、そのまま (ふたと栓をした状態) 凍らせてください。

注意

**●給水する際は、保冷パックの容器から水がこぼれないように給水してください。
水がこぼれて、床・家財などを濡らしたりする恐れがあります。**

●最初に凍らせる際は、ふたと栓をしたままだと中身が膨張して保冷パックの容器が破損する恐れがあります。また、冷凍庫に入れる際は、ふたと栓を外した状態ですので中身がこぼれないように保冷パックを立てて倒れない状態にしてください。

3．本体のタンク内に水が多く入っている場合は、お風呂場などで水を抜いてください。**※そのまま保冷パックを入れると水量が増えて水が漏れる原因になります。**

4．本体のタンクを引き出して、保冷パックを入れてから給水してください。

⚠ 保冷パックの使用上の注意

保冷パックには冷却剤が入っています。保冷剤は水を入れると中の冷却剤がゼリー状になります。
２回目からは水を入れる必要はありません。そのまま冷凍庫に入れて凍らせて使用できます。
●冷却剤が皮膚についた場合は、せっけんと水でよく洗い落としてください。
●冷却剤の粉末を吸引しないように注意してください。
●誤って冷却剤を飲み込んだ場合は、すぐに医師の診断を受けてください。
●誤って目に入った場合は、すぐに水でよく洗い、眼科医の診断を受けてください。

お手入れのしかた （本体）

警告　お手入れする時は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
感電やけがの原因になります。

◆本体のお手入れ

●本体の汚れは、ぬるま湯または中性洗剤をつけてよく絞った布で拭き取り、その後、柔らかい布で乾拭きしてください。

●シンナー、ベンジン、アルカリ性洗剤、灯油、アルコール、みがき粉などで拭かないでください。樹脂や塗装部が変色、変質する恐れがあります。

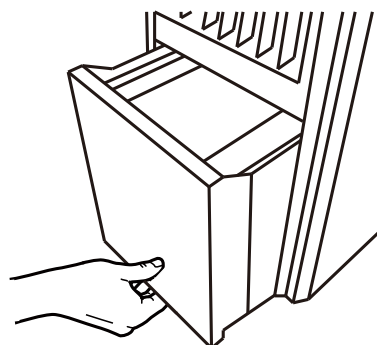
●化学雑巾で拭いたり、長時間接触させたままにしておくと、樹脂や塗装部が変質することがありますのでご注意ください。

●長い期間ご使用になっていると、電源プラグとコンセントの間にほこりやゴミがたまることがあります。電源プラグを抜き、乾いた布で拭き取ってください。

◆タンク部のお手入れ

※タンクの水は２日に１回は必ず交換を行ってください。タンク内部は１ヶ月に１回以上は掃除を実施してください。雑菌などの繁殖の原因になります。

1．お風呂場など水がこぼれても大丈夫な場所でタンクを取り出し、水をすべて排出してください。

2．中性洗剤をつけた布で内部を拭いてください。その後、水で濡らした布で洗剤を完全に拭き取ってください。最後に、柔らかい乾いた布で内部をよく拭き取ってください。

注意　気温の高い時期に４～５日間使用しないでいますと、水が腐って悪臭の原因になります。
使用しない場合は、タンクの水を排出してください。

お手入れのしかた （フィルター部）

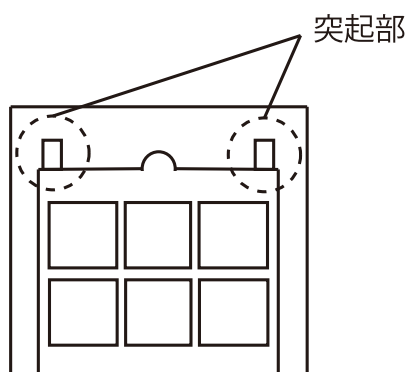
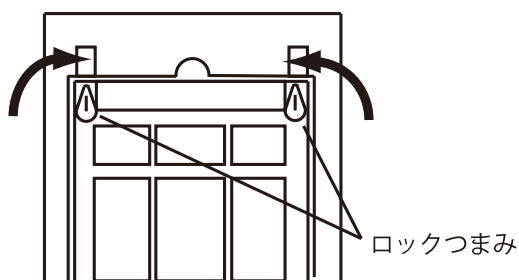
◆エアフィルターのお手入れ

※吸入口側にあるエアフィルターにほこりやゴミが付着すると、送風量が少なくなったりして故障の原因となります。

●掃除機等で定期的に、ほこりやゴミを取り除いてください。
●ひどく汚れている場合は、水洗いをして汚れなどを取ってください。
その際、あみ部分を破らないように注意をしてください。
水洗い後は、よく乾かしてから本体に取り付けてください。

◆吸水フィルターのお手入れ

※吸水フィルターの臭いが気になる場合は、取り外してお手入れすることができます。

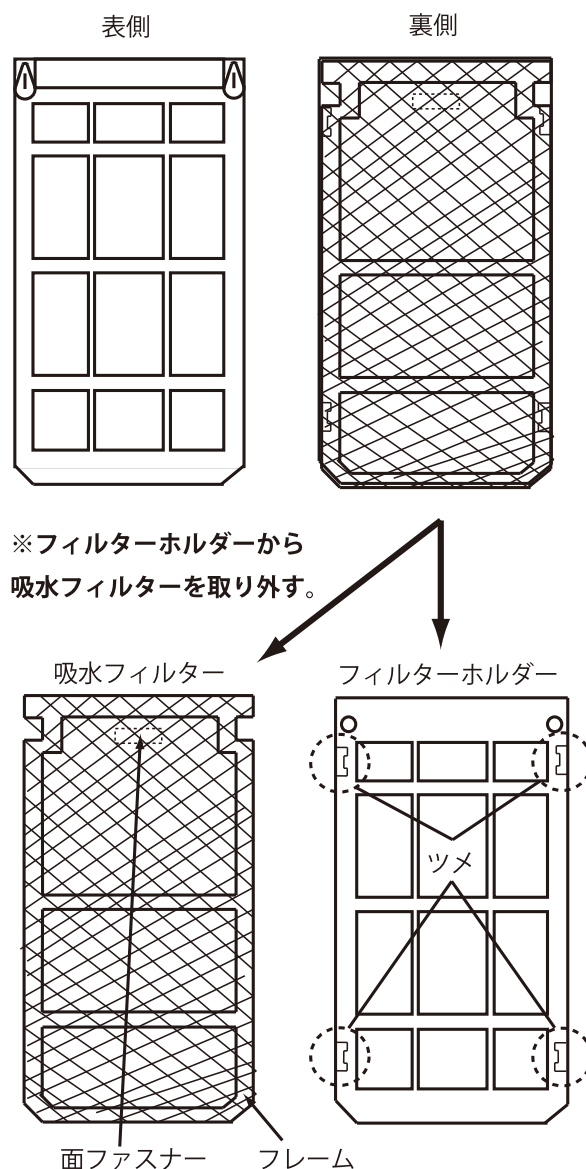
1．突起部を下に押しながらエアフィルターを手前に引っ張ってください。その後、上に引き上げて本体から外します。

2．フィルターホルダーのロックつまみを回転させてロックを解除し、上に引き上げて本体から外します。

お手入れのしかた （フィルター部）つづき

3．吸水フィルターがついたフレームを少したわませてフィルターホルダーのツメ部分に注意しながらフィルターホルダーから吸水フィルターごと取り外します。

4．フレームを中に入れたまま、吸水フィルターが破れないように中性洗剤を使ってやさしくもみ洗いします。
また、吸水フィルターをフレームから外すことも可能です。その際、フレームを壊さないように取り扱いください。

5．水でよくすすぎ、自然乾燥させます。

6．吸水フィルターをフィルターホルダーへ取り付けます。その際、吸水フィルターは面ファスナーがある側をフィルターホルダーに向けて取り付けてください。

※洗濯機・乾燥機は使用しないでください。

**エアーフィルターおよび吸水フィルターを外したままで運転をしないでください。
故障の原因になります。**

保管

◆本体

●長時間使わない時は、必ず本体タンク内の水を捨て、吸水フィルター、エアフィルターを完全に乾燥させてから保管してください。雑菌などの繁殖や異臭の恐れがあります。

●エアフィルターにほこりがついている場合は掃除機でほこりを取ってから保管してください。雑菌などの繁殖や異臭の恐れがあります。

●保管の際は袋や箱などに入れて、直射日光の当たらない湿気の少ない場所で保管してください。変色や変形する恐れがあります。

◆保冷パック

●水気を十分に取り、完全に乾燥させてから保管してください。雑菌などの繁殖や異臭の恐れがあります。

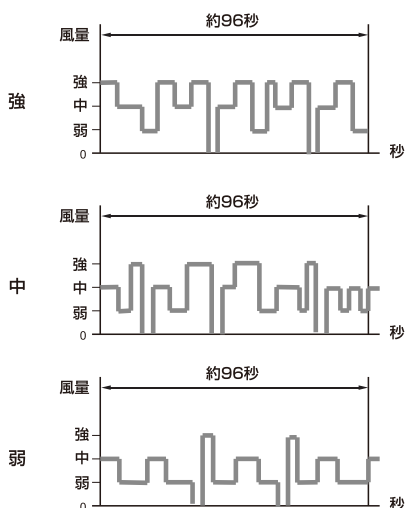
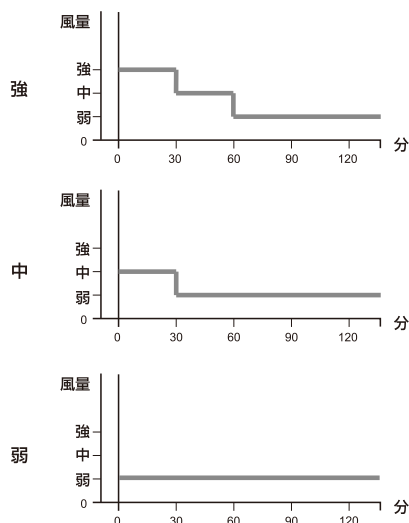
●ふたをしっかりと閉め、直射日光の当たらない湿気の少ない場所に保管してください。保冷剤がこぼれたり、変形や変色の恐れがあります。

●お子様が誤って冷却剤を口にしたりしないように、お子様の手の届かない場所に保管してください。健康を害する恐れがあります。

廃棄する場合

本製品を使わなくなり廃棄する場合は、お住まいの自治体の廃棄方法にしたがって捨ててください。

リズム・おやすみモードについて

リズムモードとおやすみモードのパターン（イメージ図）を示します。

故障かな？と思ったら

症状	点検内容	対処方法
電源が入らない	電源プラグがコンセントから抜けていませんか？	電源プラグをコンセントに差してください
	電源スイッチを ON していますか？	電源スイッチを ON してください
風が出てこない	電源スイッチを ON していますか？	電源スイッチを ON してください
	吸気口をタオルなどでふさいでいませんか？	ふさいでいるものを取り除いてください
	エアフィルターにほこりが溜まっていませんか？	ほこりを掃除機などで取り除いてください
	吸水フィルターが汚れていませんか？	吸水フィルターを掃除してください
風量が一定でない	リズム・おやすみモードになっていませんか？	リズム・おやすみモードは強弱を自動で繰り返します。一定の風を望まれるときは連続モードをお選びください
冷風ボタンを押しても冷風ランプが点灯しない	タンクに水が入っていますか？	タンクに水を入れてください
	タンク内の水が不足していませんか？	水位センサーに水面が触れるまで (給水ライン以上) 水を入れてください
冷風に切り替えても冷たい風が出ない	エアフィルターにほこりが溜まっていませんか？	ほこりを掃除機などで取り除いてください
異音がする	本体が傾いていませんか？	平らで水平な場所でご使用ください
水漏れがする	本体が傾いていませんか？	平らで水平な場所でご使用ください
異臭がする	タンク内の水が汚れていませんか？	タンク内の水を交換してください ※水は毎日交換してください
	エアフィルターが汚れていませんか？	エアフィルターを掃除してください
	吸水フィルターが汚れていませんか？	吸水フィルターを掃除してください

修理・部品の交換について

●保証書をお買い上げの販売店からお買い上げ日、店名などの記入をお確かめの上、必ず受け取り、よくお読み後、保管してください。
●修理の必要が生じた場合や紛失などによる部品交換の必要が生じた場合は、お買い上げの販売店もしくは輸入元 (有限会社イーグルジャパン) までご相談ください。
●保証期間が過ぎている製品の修理は、お客様のご要望により有料にて承ります。輸入元までご相談ください。

仕様

型番	ＥＪ－ＣＡ０１６
電源	ＡＣ１００Ｖ　５０／６０Ｈｚ
消費電力	４５Ｗ
サイズ (約)	幅) ２２０mm× 奥行) ３１０mm× 高さ) ６４０mm
本体重量 (約)	５.４Ｋｇ
コード長さ (約)	１.９ｍ
材質	ＡＢＳ樹脂、ナイロン
生産国	中国

長期使用製品安全表示制度

本製品は、経済産業省により定められた長期使用製品安全表示制度対象製品です。この制度は、長期使用に伴う経年劣化事故防止を目的としています。

【製造年】 2014 年
【設計上の標準使用期間】 4 年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

上記の内容は、標準的な使用条件について JIS が制定した基準をもとに算定されています。
●１日の平均使用時間：８時間　　●１年間の平均使用時間：１１０日
標準的な使用条件を超えてご使用になられた場合、標準使用期間よりも短い期間で経年劣化を起こす可能性がございます。

保証書

お買い上げ後、保証期間内に取扱説明書の注意書きに従った使用状態で故障した場合には、本書記載内容に基づき、無料修理または交換を致しますので、商品に本保証書を添えて、お買い上げの販売店にご依頼ください。

品 名	冷風扇	型 番	EJ-CA016
購入日 (またはお届け日)	年　　月　　日		
販売店名	電話番号 インターネットで購入されたお客様は、購入時の注文メールや納品書などを一緒にしていただくと便利です。		
保証期間	購入日 (またはお届け日)　より　6ヶ月		

お客様	
	ご住所：〒
	お名前
	電話番号

保証規約

1. 取扱説明書の注意書きに基づくお客様の正常なご使用状態のもとで保証期間内に万一故障した場合、無料にて故障箇所を当社所定の方法で修理もしくは交換させていただきます。
2. 海外で使用された場合、あるいは不当な改造については当社は一切の責任を負わないものとします。
3. 次のような場合には、保証期間中でも有料になります。
   ①本保証書のご提示がない場合
   ②本保証書の保証期間を経過した場合、または本保証書の字句を書き換えられた場合
   ③お客様による輸送、移動時の落下、衝撃等、お客様の取扱いが適切でないために生じた故障、損害の場合
   ④お客様による使用上の誤り、あるいは修理による故障および損害
   ⑤天災、火災あるいは外部要因に起因する故障および損害
   ⑥消耗品に起因する故障および損害
   ⑦正常なご使用方法でも消耗品が自然消耗、摩耗、劣化した場合
   ⑧業務用に使用された場合の故障および損害
4. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
5. 運賃および諸掛り経費は原則としてお客様にてご負担願います。

※本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

この保証書は本書に明記した期間、条件のもとにおいて無料修理または交換を約束するものです。
したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後
ご不明な点がある場合は販売店または有限会社イーグルジャパンまでお問い合わせください。

長年ご使用の冷風扇の点検を！	このようなことはありませんか？	●電源コードやプラグが異常に熱くなる。 ●本体が異常に熱い。 ●こげ臭いにおいがする。 ●運転中に異常な音がする。 ●その他の異常や故障がある。		ご使用を中止し、事故防止のため電源プラグをコンセントから抜いて必ず当社カスタマーセンターにお問い合わせください。

輸入元　有限会社 イーグルジャパン

〒110-0015　東京都台東区東上野 6-1-1 高長ビル 3F　　電子メール：support@eagle-japan.com

TEL 03-5806-4350　　FAX 03-5806-4390　　お問い合わせ受付時間：9:30 ～ 17:30（土･日･祝日は除く）

TS-CA016-01